

ロッカー室満足度向上のための学生自身による改善について

先日行ったロッカーの満足度についてのアンケートの結果から、床周りやロッカーの上がホコリなどで汚れていることやロッカーの上に荷物が置かれていることが不満の要因として大きいことが分かりました。

そこで、学友会では、学生支援協議会の先生方の協力のもとロッカー整頓のため次のことを行いました。

1. ロッカーの清掃はどのように行われているのか、大学側に確認しました。

清掃をもっとしてもらおうと大学側に確認したところ、次のことがわかりました。

- ①清掃は原則週 2 回行っている。(必要に応じて回数を変更している)
- ②「ゴミと思えるようなものでも、手を触れない」という清掃業者さんの決まりがあるため、物をどかして掃除をしない。

ロッカーの外に荷物を置くことが、清掃の行き届かない一つの原因であることがわかりました。

ロッカー室の清掃について

毎週月・金 10:30 頃から 回数を増やしました。
床などの清掃を行っています。

清掃範囲は主に床と洗面台です。

- ・床に物が置いてある場所は掃除されません。
(清掃業者さんは学生の荷物に触れることができません。)
- ・ロッカーの上は普段は清掃されません。
(通常の清掃の範囲外です。ロッカーの上のゴミも触れることができません。ただし1年に1~2回、職員が定期的に清掃します。)

ロッカーの外に出ている荷物は、必ず自分のロッカーの中へ整理整頓して入れましょう。

聖隷クリストファー大学・学友会
1001・1002・1003

2. ロッカーの外に荷物を置かないように掲示で注意喚起を行いました。

ロッカーの上、床、ベンチ等には荷物を置かないことになっています。物があるとそこにホコリも溜まりますので、試験前に掲示で皆さんにロッカーの上の荷物をしまうようお願いしました。

皆さんご協力ありがとうございました。

※サークルの荷物は、学友会室 2 (S204) に保管できる場所があります。

予 告

8月1日(金)定期試験終了後、学友会の協力のもと学生支援協議会を中心にロッカーの上の清掃を行います。

ロッカーの上や床の荷物を片付けてください。

※共有のもので置き場がないものについては、学生サービスセンターへ相談に来てください。

※学友会に認められた団体(同好会・サークル・聖灯祭出店団体など)は、クラブ室などに活動に関係する荷物を置くことができます。

学生支援協議会とは
学生生活への支援をより充実したものとすることを目的として設置されています。

学生支援協議会構成員	
学生部長	渡辺泰宏
看護学部学生委員長	藤宗一
看護学部学生委員	藤崎真美子
社会福祉学部学生委員長	藤田美枝子
学生委員	川向雅弘、杉山せつ子
リハビリテーション学部学生委員長	中島ともみ
学生委員	足立さつき、金原一宏
健康管理センター	
学生サービスセンター	

聖隷クリストファー大学・学友会

3. 試験後まだロッカーの外に出ている荷物は、一旦別の場所に移動しました。

ロッカーの上に物がたくさんおいてありましたが、



7月に、みなさんに整頓のお願いしたところ片付けてくれた学生がいて、一部荷物が片付けられて少なくなりました。ありがとうございました。



8月1日(定期試験終了後)ロッカーの外に出ている荷物は、学友会と学生支援協議会の先生方で場所ごとにビニールにまとめて、一旦別の場所に移動しました。(保管場所は学生サービスセンターにお問い合わせください)



この状態を維持していきましょう。



4. フロアモップの設置を大学に要求しました。(1001・3 女子ロッカー)

実習・演習などの身支度で出る髪の毛やホコリが気になったら、自分たちでも清掃できるようモップなどを設置してもらえるようお願いしました。

私たち学生側もロッカー室をお互いに気持ちよく利用できるように、ロッカーの外には物を置かないように整頓を心がけて利用しましょう。